

2 章 初期設定

導入時の基本設定	1
食事区分マスタ(区分マスタ内)	1
食品群マスタ(区分マスタ内)	3
単位マスタ(区分マスタ内)	9
食種マスタ	11
施設マスタ・食種設定	12
食品に関するマスタ登録	17
アレルギー等マスタ	17
食品マスタ	18
使用食品 選択	23
食品表示名・カナ(一覧編集)	24
栄養成分値(一覧編集)	25
食品群・属性(一覧編集)	26
アレルギー等含有食品(一覧編集)	27
食品単価 登録	29
栄養計算 初期設定	29
食品マスタ 初期データ	30
栄養成分値 初期化	31
帳票印刷 — 食品に関するマスタ —	32
料理に関するマスタ登録	34
料理分類マスタ	34
料理マスタ	37
セットメニューマスタ	41
使用量再設定	43
帳票印刷 — 料理に関するマスタ —	47
その他の設定	50
休日・行事等マスタ	50
確認印マスタ	51
パスワード設定	52

導入時の基本設定

システム導入時、以下の基本設定が必要になります。

1 食事区分マスタ(区分マスタ内) 初期設定メニュー ⇒ 基本マスタ ⇒ 区分マスタ ⇒ 食事区分マスタ

使用する食事区分を追加・編集します。「食事区分」とは、食事を提供する時間帯の区切りを指します。

食事区分を追加する

1. リストから「001 食事区分」を W クリックし、展開します。
2. 各項目を入力します。

項目名	説 明
中区分コード	中区分コード(任意)を入力します。
中区分名	中区分名を入力します。(例:おやつ(延長保育))

3. **登録[F1]** をクリックします。

区分マスタ

登録[F1] 削除[F4] 終了[F3]

001 食事区分

- 01 朝食
- 02 間食 (午前)
- 03 昼食
- 04 間食 (午後)
- 05 夕食
- 002 ユーザー設定食品群
- 003 単位

大区分コード 1

大区分名 食事区分

中区分コード 6

中区分名 間食 (延長保育)

食事区分の名称を変更する または 削除する(誤って登録した場合に限る)

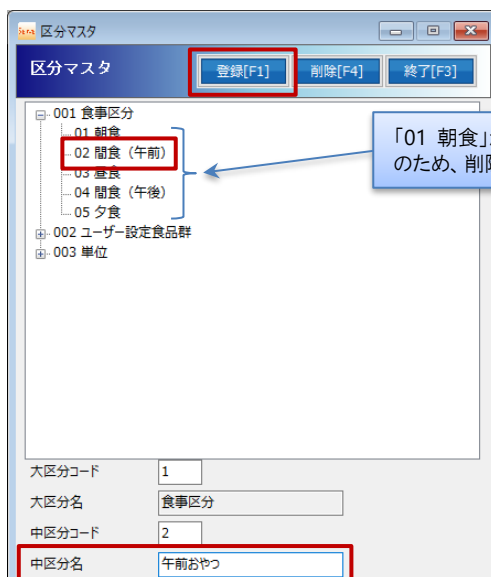
1. リストの「001 食事区分」を W クリックし、展開します。



W クリックします。

< 名称変更の場合 >

2. 名称変更したい食品群を選択し、[小区分名] および [小区分略称] を変更します。
3. **登録[F1]** をクリックします。



「01 朝食」から「05 夕食」まではシステム初期値のため、削除しないでください。

< 削除の場合 ※誤って登録した場合に限る >

2. 削除したい食事区分を選択し、**削除[F4]** をクリックします。



注意 食事区分の名称変更について

システムの初期値として、「01 朝食」から「05 夕食」が登録されています。

これらの名称は変更することは可能ですが、時系列は変更させないようお気を付けください。例えば、「02 おやつ (午前)」を「02 午前のおやつ」に変更することは可能ですが、「02 おやつ(延長保育)」のように、昼食後に提供する食事の意味合いとして変更することは絶対にお避けください。



注意 食事区分の削除について

システムの初期値として、「01 朝食」から「05 夕食」が登録されています。これらは削除しないでください。

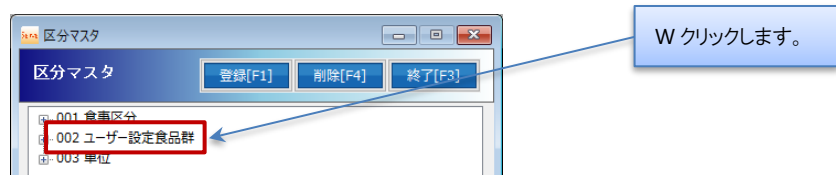
2 食品群マスタ(区分マスタ内) 初期設定メニュー ⇒ 基本マスタ ⇒ 区分マスタ ⇒ ユーザー設定食品群

使用する食品群マスタを追加・編集します。食品群グループは最大で2種類使い分けすることができます。
「食品群」とは、食品の特性、特に栄養的特性からその特徴に応じて食品を分類することを指します。

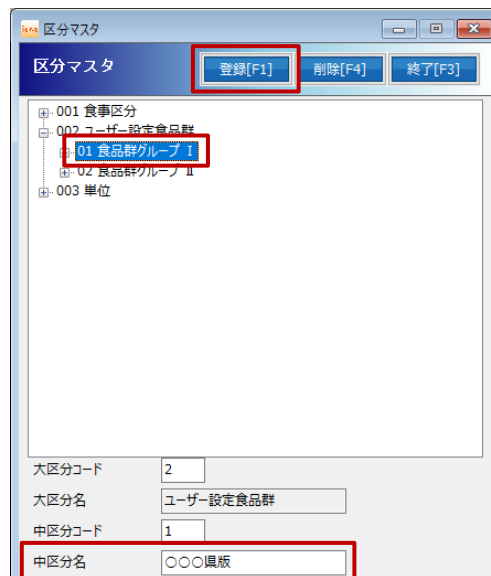
ユーザー設定食品群のグループ名称を変更する

必要に応じて、ユーザー設定食品群のグループ名称を変更します。(変更せず、そのままでもご利用いただけます)

1. リストの「002 ユーザー設定食品群」を W クリックし、展開します。



2. 名称変更したいグループを選択し、[中区分名]を変更します。
3. **登録[F1]** をクリックします。



食品群(小区分)を追加する

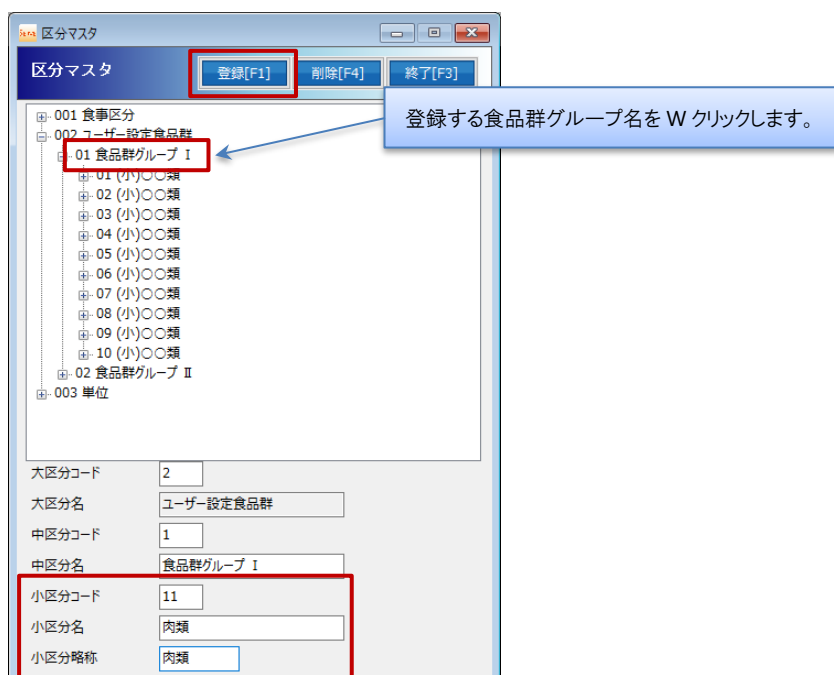
1. リストの「002 ユーザー設定食品群」を W クリックし、展開します。



2. リストの「01 食品群グループ I」(もしくは「01 食品群グループ II」)を W クリックし、展開します。
3. 各項目を入力します。

項目名	説 明
小区分コード	小区分コード(任意)を入力します。
小区分名	小区分名を入力します。(例:肉類)
小区分略称	小区分略称を入力します。(例:肉類)

4. **登録[F1]** をクリックします。

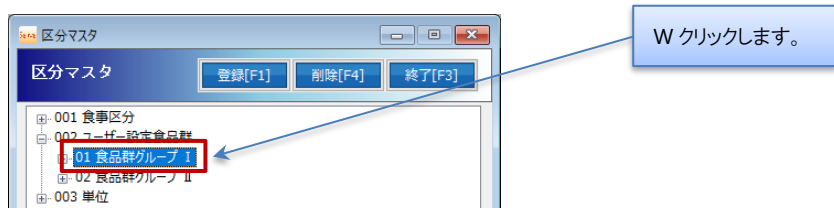


食品群(小区分)の名称を変更する または 削除する(運用開始前に限る)

1. リストの「002 ユーザー設定食品群」を W クリックし、展開します。

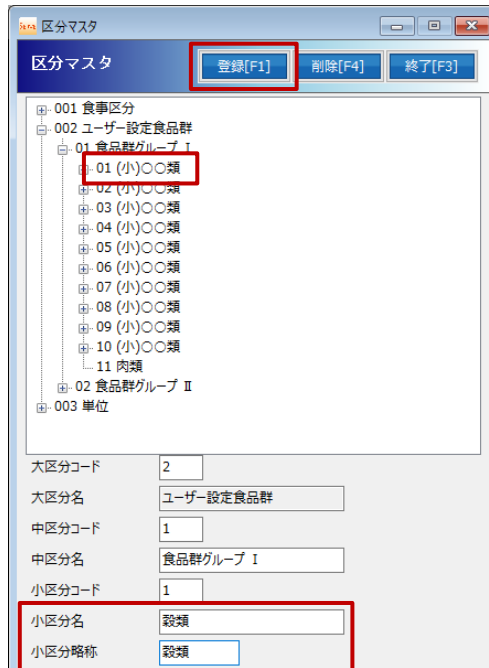


2. リストの「01 食品群グループ I」(もしくは「01 食品群グループ II」)を W クリックし、展開します。



<名称変更の場合 ※運用開始前に限る>

- 名称変更したい食品群を選択し、[小区分名] および [小区分略称] を変更します。
- 登録[F1]** をクリックします。

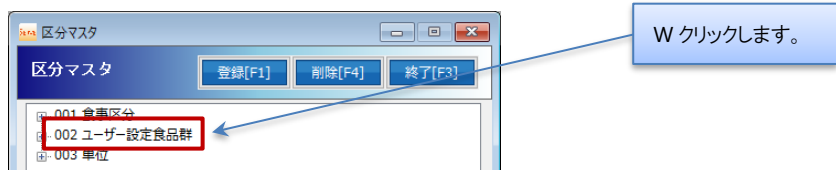


<削除の場合 ※運用開始前に限る>

- 削除したい食品群(小区分)を選択し、**削除[F4]** をクリックします。

食品群(補助区分)を追加する

- リストの「002 ユーザー設定食品群」を W クリックし、展開します。



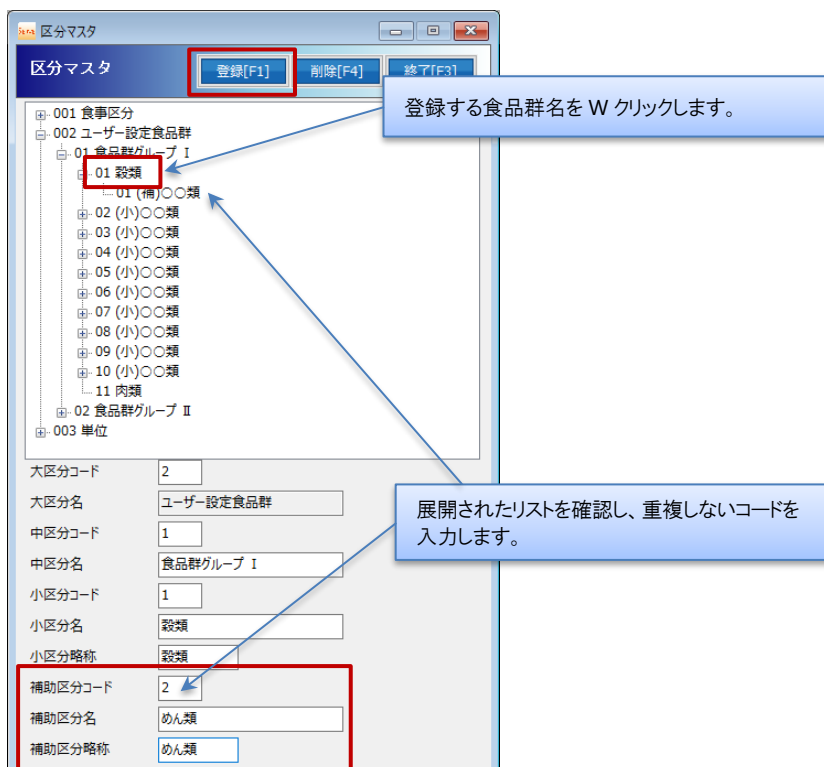
- リストの「01 食品群グループ I」(もしくは「01 食品群グループ II」)を W クリックし、展開します。



- 食品群(補助区分)を追加したい食品群名(小区分)を W クリックし、展開します。
- 各項目を入力します。

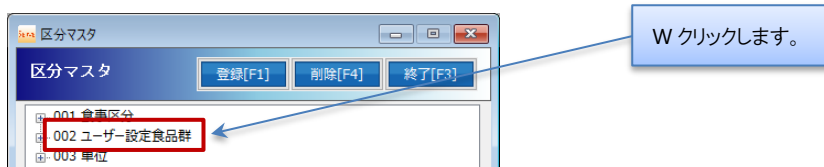
項目名	説明
補助区分コード	補助区分コード(任意)を入力します。
補助区分名	補助区分名を入力します。(例:めん類)
補助区分略称	補助区分略称を入力します。(例:めん類)

- 登録[F1]** をクリックします。

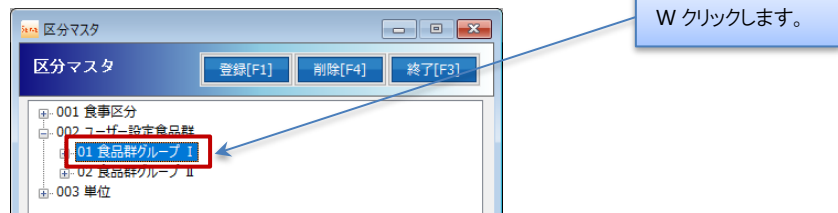


食品群(補助区分)の名称を変更する または 削除する(運用開始前に限る)

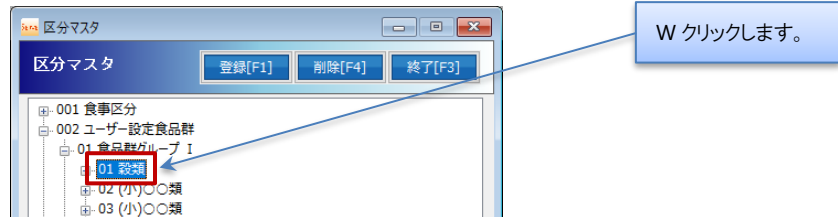
- リストの「002 ユーザー設定食品群」を W クリックし、展開します。



2. リストの「01 食品群グループ I」(もしくは「01 食品群グループ II」)を W クリックし、展開します。

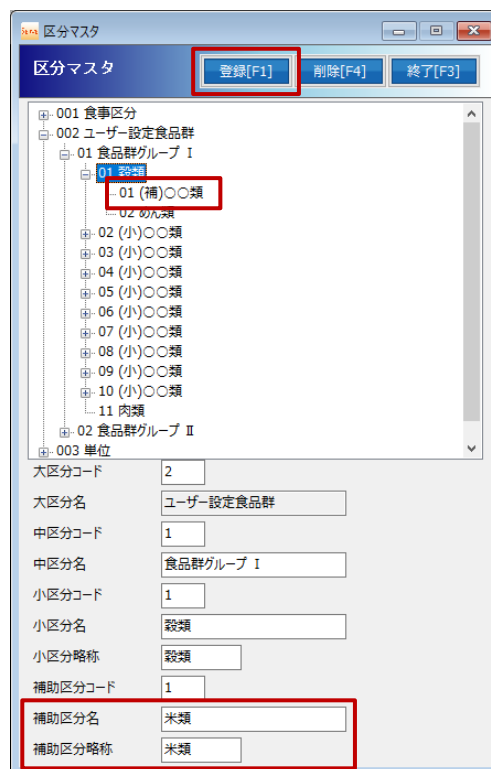


3. 名称変更 または 削除 したい食品群(補助区分)が含まれている食品群(小区分名)を W クリックし、展開します。



< 名称変更の場合 ※運用開始前に限る >

4. 名称変更したい食品群(補助区分)を選択し、[補助区分名] および [補助区分略称] を変更します。
5. **登録[F1]** をクリックします。



< 削除の場合 ※運用開始前に限る >

4. 削除したい食品群(補助区分)を選択し、**削除[F4]** をクリックします。

**注意 食品群マスタの補助区分について**

食品群の小区分を細分化する必要がなくとも、必ず1つ以上の補助区分を登録する必要があります。
例えば、「小区分:きのこ類」を細分化しない場合は、小区分と同じ名称で補助区分「きのこ類」を追加してください。

<細分化する場合>

小区分 穀類

- └ 補助区分 01:米類
- └ 補助区分 02:めん類
- └ 補助区分 09:その他穀類

<細分化しない場合>

小区分 きのこ類

- └ 補助区分 01:きのこ類

MEMO

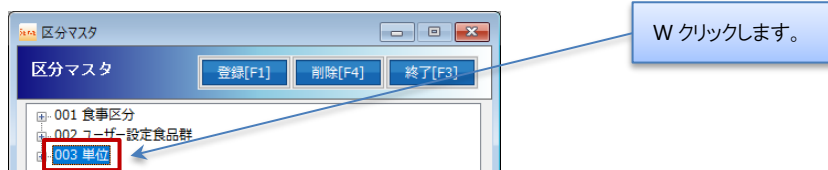
3 単位マスタ(区分マスタ内)

初期設定メニュー ⇒ 基本マスタ ⇒ 区分マスタ ⇒ 単位マスタ

食品の単位を追加・編集します。

単位を追加する

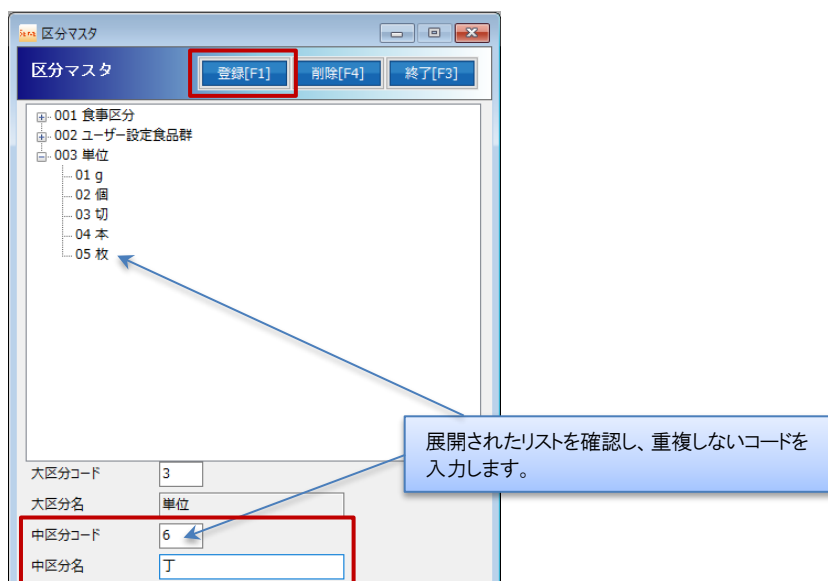
1. リストの「003 単位」を W クリックし、展開します。



2. 各項目を入力します。

項目名	説 明
中区分コード	中区分コード(任意)を入力します。
中区分名	中区分名を入力します。(例:個、切)

3. **登録[F1]** をクリックします。



単位の名称を変更する または 削除する(運用開始前に限る)

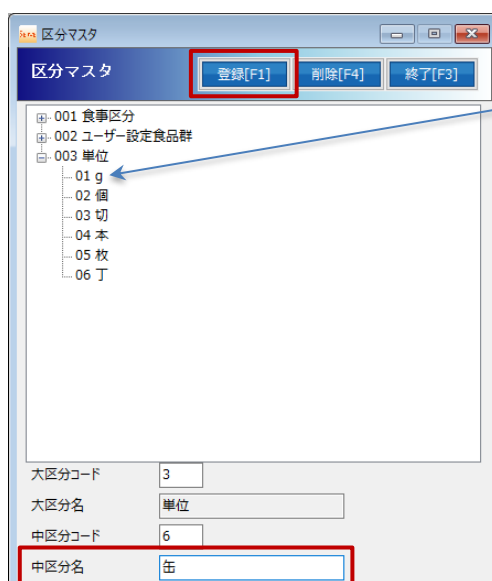
1. リストの「003 単位」を W クリックし、展開します。



W クリックします。

<名称変更の場合 ※運用開始前に限る>

2. 名称変更したい単位を選択し、[中区分名]を変更します。
3. **登録[F1]** をクリックします。



「01 g」は削除しないでください。

<削除の場合 ※運用開始前に限る>

2. 削除したい食事区分を選択し、**削除[F4]** をクリックします。



注意 単位の名称変更と削除について

システムの初期値として、「01 g」から「05 枚」が登録されています。

「01 g」は、名称変更 および 削除することは絶対にお避けください。

「02 個」から「05 枚」は、名称変更 および 削除 することができますが、運用開始後は絶対にお避けください。

4 食種マスタ

初期設定メニュー ⇒ 基本マスタ ⇒ 食種マスタ

献立登録時に使用する食種を追加・編集します。

「食種」とは、食事を提供するグループの区切りを指します。

食種を追加する

1. 各項目を入力します。（*は必須項目です）

項目名	説 明
食種コード*	食種コード(任意)を入力します。
食種名*	食種名を入力します。（例:3 歳以上児、一般食）
食種名略称*	食種名の略称(全角 5 文字以内)を入力します。（例:以上児）

2. **登録[F1]** をクリックします。

食種の名称を変更する または 削除する(運用開始前に限る)

<名称変更の場合 ※運用開始前に限る>

1. 名称変更したい単位を選択し、[中区分名]を変更します。
2. **登録[F1]** をクリックします。

<削除の場合 ※運用開始前に限る>

1. 削除したい食種を選択し、**削除[F4]** をクリックします。



注意 食種の名称変更と削除について

食種は名称変更 および 削除 することができますが、運用開始後は絶対にお避けください。

5 施設マスタ・食種設定

初期設定メインメニュー ⇒ 基本マスタ ⇒ 施設マスタ

施設を追加・編集します。 また、その施設で、どの食種や食事区分を使用するか設定します。

施設を追加する

1. 各項目を入力します。（*は必須項目です）

項目名	説明
施設コード*	施設コード(任意)を入力します。
施設名*	施設名を入力します。
施設長名	施設長名を入力します。
郵便番号	郵便番号を入力します。
住所	住所を入力します。
電話番号 FAX 番号	電話番号 および FAX 番号 を入力します。
休日表示	施設の休日(月～日 および 祝)を選択します。チェックボックスをクリックし、ON にします。

2. **登録[F1]** をクリックします。

施設名や住所等を変更する または 削除する(運用開始前に限る)

<名称変更の場合>

1. 名称変更したい施設を選択し、[施設名]、[住所] など、必要な箇所を変更します。
2. **登録[F1]** をクリックします。

<削除の場合 ※運用開始前に限る>

1. 削除したい施設を選択し、**削除[F4]** をクリックします。
2. **登録[F1]** をクリックします。



注意 食種の名称変更と削除について

施設は削除することができますが、運用開始後は絶対にお避けください。

使用する食種および食事区分を設定する(食種設定)

料理マスタの運用方法により、食種設定が一部異なります。



補足 複数施設を登録する場合の料理マスタの運用方法について

2つ以上の複数施設を登録して運用する場合、料理マスタは、以下の2通りから選択できます。

- (1) 全ての施設において同じ料理マスタを作成・使用する方法(「共通料理」と表記されている箇所もあります)
- (2) 施設毎に異なる料理マスタを作成・使用する方法

当設定は、サポートスタッフで行いますので、ご希望の運用方法をお知らせください。 また、原則として、**運用途中に変更することはできません**。 予めご了承ください。

▼ 「(1) 全ての施設において同じ料理マスタを作成する方法」の向き・不向き

<向いている法人>

業務形態や提供する料理・献立がほぼ同じ (例:A 幼稚園と B 幼稚園・献立がほぼ同じ)

<向いていない法人>

基準とする食種が異なる (例:A 幼稚園は3歳以上児、B 乳児保育園は3歳未満児が基準)

業務形態や提供する料理・献立が大きく異なる (例:A 幼稚園と B 老人保健施設・献立が大きく異なる)

1. **食種設定** をクリックします。



＜全ての施設において同じ料理マスタを作成・使用する場合＞

- 画面下の登録済み施設マスタリストより、「000 共通」の施設を選択します。
- 全ての食種について、「使用する」チェックボックスをクリックし、ONにします。
- 食種のうち、基準とする食種を選択します。例えば、「3歳以上児」を基準として他の食種の使用量を算出する場合は、「3歳以上児」の行の「基準とする食種」のセルをクリックします。
- 確認メッセージが表示されます。 をクリックします。「複写率(%)」のセルに「100」、「表示順」のセルに「1」が自動的にセットされます。

使用する	コード	食種名	基準とする食種	複写率 (%)	表示順
☒	001	3歳以上児			
☒	002	3歳未満児			
☒	003	乳児			
☒	009	職員			

使用する	コード	食事区分名
☐	01	朝食
☐	02	間食 (午前)
☐	03	昼食
☐	04	間食 (午後)
☐	05	夕食

コード	施設名	基準とする食種
000	共通	
001	サージュ第一こども園	3歳以上児
002	サージュ第二こども園	3歳以上児



使用する	コード	食種名	基準とする食種	複写率 (%)	表示順
☒	001	3歳以上児	○	100	1
☒	002	3歳未満児			

使用する	コード	食事区分名
☐	01	朝食
☐	02	間食 (午前)

- 他の食種(基準とする食種以外)の「複写率」および「表示順」を入力します。

使用する	コード	食種名	基準とする食種	複写率 (%)	表示順
☒	001	3歳以上児	○	100	1
☒	002	3歳未満児		75	2
☒	003	乳児		30	3
☒	009	職員		120	4

使用する	コード	食事区分名
☐	01	朝食
☐	02	間食 (午前)
☐	03	昼食
☐	04	間食 (午後)
☐	05	夕食

7. 食事区分のうち、使用する食事区分の「使用する」チェックボックスをクリックし、ON にします。
8. **登録[F1]** をクリックします。

	使用する	コード	食種名	基準とする食種	複写率 (%)	表示順
1	☒	001	3歳以上児	○	100	1
2	☒	002	3歳未満児		75	2
3	☒	003	乳児		30	3
4	☒	009	職員		120	4

	使用する	コード	食事区分名
1	☐	01	朝食
2	☒	02	間食 (午前)
3	☒	03	昼食
4	☒	04	間食 (午後)
5	☐	05	夕食

<施設毎に異なる料理マスタを作成・使用する場合>

2. 画面下の登録済み施設マスタリストより、設定する施設を選択します。
3. 食種のうち、使用する食種を選択します。「使用する」チェックボックスをクリックし、ON にします。
4. 食種のうち、基準とする食種を選択します。例えば、「3 歳以上児」を基準として他の食種の使用量を算出する場合は、「3 歳以上児」の行の「基準とする食種」のセルをクリックします。
5. 確認メッセージが表示されます。 **OK** をクリックします。「複写率 (%)」のセルに「100」、「表示順」のセルに「1」が自動的にセットされます。

	使用する	コード	食種名	基準とする食種	複写率 (%)	表示順
1	☒	001	3歳以上児			
2	☒	002	3歳未満児			
3	☒	003	乳児			
4	☒	009	職員			

	使用する	コード	食事区分名
1	☐	01	朝食
2	☐	02	間食 (午前)
3	☐	03	昼食
4	☐	04	間食 (午後)
5	☐	05	夕食



	使用する	コード	食種名	基準とする食種	複写率 (%)	表示順
1	☒	001	3歳以上児	○	100	1
2	☒	002	3歳未満児			

	使用する	コード	食事区分名
1	☐	01	朝食
2	☐	02	間食 (午前)

6. 他の食種(基準とする食種以外)の「複写率」および「表示順」を入力します。

施設食種設定

施設コード* 001 サービス第一こども園

	使用する	コード	食種名	基準とする食種	複写率 (%)	表示順
1	☒	001	3歳以上児	○	100	1
2	☒	002	3歳未満児		75	2
3	☒	003	乳児		30	3
4	☒	009	職員		120	4

	使用する	コード	食事区分名
1	☐	01	朝食
2	☐	02	間食 (午前)
3	☐	03	昼食
4	☐	04	間食 (午後)
5	☐	05	夕食

7. 食事区分のうち、使用する食事区分の「使用する」チェックボックスをクリックし、ON にします。
8. **登録[F1]** をクリックします。

施設食種設定

施設コード* 001 サービス第一こども園

登録[F1] 削除[F4] 取消[F9] 終了[F3]

	使用する	コード	食種名	基準とする食種	複写率 (%)	表示順
1	☒	001	3歳以上児	○	100	1
2	☒	002	3歳未満児		75	2
3	☒	003	乳児		30	3
4	☒	009	職員		120	4

	使用する	コード	食事区分名
1	☐	01	朝食
2	☒	02	間食 (午前)
3	☒	03	昼食
4	☒	04	間食 (午後)
5	☐	05	夕食

食品に関するマスタ登録

献立登録に使用する食品のデータを登録します。

1 アレルギー等マスタ

初期設定メニュー ⇒ アレルギー等マスタ

アレルギー成分(アレルゲン)や、特定の宗教や信条によって摂取制限が課せられている食品成分などを登録します。

この画面で登録するのは「含有する成分」であるため、別途、「食品マスタ」画面等で、これらの成分が含まれている食品との紐付け登録が必要です。 → [参照:P18「食品マスタ」、P27「アレルギー等含有食品」](#)

アレルギー成分(アレルゲン)等を追加する

1. 各項目を入力します。(※は必須項目です)

項目名	説 明
コード*	コード(任意の 301 以降の値)を入力します。 ----- 001～100: 消費者庁で指定されている特定原材料 101～200: 消費者庁で指定されている特定原材料に準ずるもの 201～300: 指定品目から除外された品目 301～: 任意で追加可能なアレルギー成分(アレルゲン)等
食品名*	アレルギー成分名を入力します。(例: マンゴー、さくらんぼ)

2. [区分]を選択します。
3. 『献立登録』画面 あるいは 『献立一覧表示』画面でアレルギーを警告表示させる場合は、「表示する」チェックボックスをクリックし、ON にします。
4. **登録[F1]** をクリックします。

アレルギー等マスタ

登録[F1] 削除[F4] 終了[F3]

コード * 302 ユーザー品目を追加する際は301以降を入力してください。

品目 * さくらんぼ

区分 * その他アレルギー

料理・献立に表示 ☐ 表示する

コード	品目	区分	表示	
15	106	キウイフルーツ	特定原材料に準ずる	☐
16	107	牛肉	特定原材料に準ずる	☐
17	108	ごま	特定原材料に準ずる	☐
18	109	そば	特定原材料に準ずる	☐
19	110	そば	特定原材料に準ずる	☐
20	111	大豆	特定原材料に準ずる	☐
21	112	鶏肉	特定原材料に準ずる	☐
22	113	バナナ	特定原材料に準ずる	☐
23	114	ピスタチオ	特定原材料に準ずる	☐
24	115	豚肉	特定原材料に準ずる	☐
25	116	マカダミアナッツ	特定原材料に準ずる	☐
26	117	もも	特定原材料に準ずる	☐
27	118	やまいも	特定原材料に準ずる	☐
28	119	りんご	特定原材料に準ずる	☐
29	120	ゼラチン	特定原材料に準ずる	☐
30	201	まぐし	特定原材料に準ずる	☐
31	301	マンゴー	その他アレルギー	☐

301 以降で重複しないコードを入力します。

アレルギー成分等の名称などを変更する または 削除する(運用開始前に限る)

<名称変更の場合 ※運用開始前に限る>

1. 変更したいアレルギー成分等を選択し、必要な箇所を変更します。
2. **登録[F1]** をクリックします。

<削除の場合 ※運用開始前に限る>

1. 削除したい施設を選択し、**削除[F4]** をクリックします。



注意 アレルギー成分等の変更と削除について

消費者庁で「特定原材料」および「特定原材料に準ずるもの」として指定されている品目(指定から除外された品目も含みます)は、変更 および 削除できません。

また、お客様ご自身で追加されたアレルギー成分等は、変更 および 削除 することができますが、運用開始後は絶対にお避けください。

2 食品マスタ

メインメニュー ⇒ 食品マスタ

献立登録や料理マスタで使用する食品を登録します。

食品成分表(文科省)で掲載されている食品はシステム初期値として登録されています。また、お客様ご自身で食品を新たに追加することができます。

食品を追加する

1. 「分類を選択してください」ドロップダウンから、追加する食品の分類を選択します。
2. **新規** をクリックします。食品コードが発番されます。



3. 各項目を入力します。（*は必須項目です）

項目名	説 明
食品名 *	食品名を入力します。（例：米粉パン スライス）
食品名(表示用) *	食品名(表示用)を入力します。（例：米粉パン）
食品名カナ(表示用) *	食品名カナを入力します。（例：コメコパン）



補足 食品コード体系について

食品コードは、以下の通りの体系・付番ルールに基づいて管理されます。

1	2	3	4	5	—	A	A
上 2 桁	下 3 桁		枝番				

上 2 桁	01～18	食品成分表(文科省)上の分類コード。
	51～99	食品成分表(文科省)上の分類に属さない場合などのコード。
下 3 桁	001～499	食品成分表(文科省)に掲載されている食品。
	501～699	企業提供データ食品(予約コード)。
	701～999	お客様ご自身が追加する食品。
枝番	AA	当該食品の類似食品としてお客様ご自身が追加する食品。

▼ 付番の具体例

0	1	0	0	1	—	0	0	アマランサス 玄穀
0	1	0	0	1	—	0	A	アマランサス風穀類（当該食品の類似食品）
0	1	7	0	1	—	0	0	米粉パン（お客様ご自身が追加する食品）
1	3	5	0	1	—	0	0	企業提供データ食品
5	1	7	0	1	—	0	0	食品成分表上の分類に属さない場合など

※枝番が「00」の場合は、画面上非表示となります。

4. 「栄養成分」タブで、各栄養素の成分値を入力します。

入力する成分値が 100g あたりでない場合は、[純使用量]にその値を入力します。

各栄養素の成分値を入力後、100g あたりに換算をクリックします。

栄養成分 属性・食品群 アレルギー等

純使用量 * 100 100gあたりに換算 純使用量が100gでない場合は「100gあたりに換算」をクリックします。

エネルギー		蛋白質	脂質	炭水化物 糖アルコール	繊維質	炭水化物 糖アルコール	炭水化物 糖アルコール	炭水化物 糖アルコール	炭水化物 糖アルコール	炭水化物 糖アルコール	炭水化物 糖アルコール	炭水化物 糖アルコール	炭水化物 糖アルコール
343	1452	12.7	11.3	6.0	5.0	0	64.9	63.5	57.8	59.9	7.4	0.0	
kcal	kJ	g	g	g	g	mg	g	g	g	g	g	g	

無機質

ナトリウム	カリウム	カルシウム	マグネシウム	リン	鉄	亜鉛	銅	マンガン	ヨウ素	セレン	クロム	モリブデン
1	600	160	270	540	9.4	5.8	0.92	6.14	1	13	7	59
mg	mg	mg	mg	mg	mg	mg	mg	mg	μg	μg	μg	μg

ビタミンA	ビタミンB1	ビタミンB2	β-カロテン 相当量	β-カロテン 当量	レチノール 活性量	D	ビタミンE α	ビタミンE β	ビタミンE γ	ビタミンE σ
0	0	2	0	2	0	0.0	1.3	2.3	0.2	0.7
μg	μg	μg	μg	μg	μg	μg	mg	mg	mg	mg

K	B1	B2	ナイアシン	ナイアシン当量	B6	B12	葉酸	パントテン酸	ビオチン	C
0	0.04	0.14	1.0	3.8	0.58	0.0	130	1.69	16.0	0
μg	mg	mg	mg	mg	mg	μg	μg	mg	μg	mg

水分	有機酸	灰分	アルコール	食塩相当量	廃棄率
13.5	0.0	2.9	0.0	0.0	0
g	g	g	g	g	%

5. 「属性・食品群」タブで、各項目をドロップダウンリストから選択します。

栄養成分 属性・食品群 レルギー等

食品成分表(文科省)上の分類	穀類
属性	穀類
四つの食品群(4群)	第4群:力や体温となる
三色食品群(3群)	黄群:力や体温となる
六つの基礎食品群(6群)	5群:穀類・イモ類・砂糖

6. ユーザー設定食品群で、分類される食品群をドロップダウンリストより選択します。さらに、その食品群の[含有率]を入力します。加工食品などの場合は「肉類:85%」「その他の野菜類:15%」のように、含有内容を組み合わせて登録することができます。

〇〇県版		含有率(%)	
1	その他殺類	▼	100
2		▼	
3		▼	
4		▼	
5		▼	
6		▼	
7		▼	
8		▼	
9		▼	

△△市版		含有率(%)	
1		▼	
2		▼	
3		▼	
4		▼	
5		▼	
6		▼	
7		▼	
8		▼	
9		▼	

7. 「アレルギー等」タブで、当てはまるアレルギー成分(アレルゲン)等のチェックボックスをクリックし、ON にします。

8. **登録[F1]** をクリックします。確認メッセージが表示されます。 **OK** をクリックします。

既存の食品を複写して食品マスタを追加する

- 「分類を選択してください」ドロップダウンから、追加する食品の分類を選択します。
- 新規** をクリックします。食品コードが発番されます。
- 複写[F6]** をクリックします。

4. 『食品複写検索』画面が表示されます。複写する食品を検索・選択し、**選択[F1]** をクリックします。

5. **実行[F1]** をクリックします。確認メッセージが表示されます。 **はい** をクリックします。

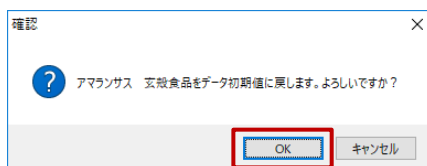
6. [食品名]や栄養素の成分値など、必要な箇所を変更し、**登録[F1]** をクリックします。確認メッセージが表示されます。 **OK** をクリックします。

食品マスタの内容を初期化する

食品マスタの内容を初期化し、インストール時の内容(食品成分表に掲載されている内容)に戻します。

通常はほぼ不要とされる操作ですが、必要に応じてご利用ください。

1. [食品コード]を直接入力 または  をクリックし、表示された『食品検索』画面から食品を検索・選択します。
2. **初期化[F12]** をクリックします。
3. 「成分表食品 初期化」画面が表示されます。 初期化したい項目、栄養素名のチェックボックスをクリックし、ON にします。
4. **実行[F1]** をクリックします。 確認メッセージが表示されます。 **OK** をクリックします。



5. [食品名]や栄養素の成分値など、必要な箇所を変更し、**登録[F1]** をクリックします。 確認メッセージが表示されます。 **OK** をクリックします。



補足 献立マスタへの反映

献立マスタで使用されている食品を初期化すると作成済み献立の栄養価計算にも反映されます。

食品マスタを変更する または 削除する

1. [食品コード]を直接入力 または  をクリックし、表示された『食品検索』画面から食品を検索・選択します。

<名称変更の場合>

2. [食品名]や栄養素の成分値など、必要な箇所を変更します。
3. **登録[F1]** をクリックします。

<削除の場合>

2. **削除[F4]** をクリックします。



注意 食品マスタの変更と削除について

食品マスタは、名称など変更することができますが、運用開始後、別の食品として変更することは絶対にお避けください。 また、削除することもできますが、『料理マスタ』『セットメニューマスタ』『献立登録』の何れかで使用されている食品は削除することができません。(警告メッセージが表示されます)

3 使用食品 選択

初期設定メニュー ⇒ 使用食品 選択

食品マスタに登録されている食品について、「使用する・しない」を選択します。

普段使用しない食品は、「使用しない」と設定することにより、『食品マスタ検索』画面内は「使用する」食品のみが表示されるため、より見やすくなります。 必要に応じて設定します(この設定をせず、そのままでもご利用いただけます)。

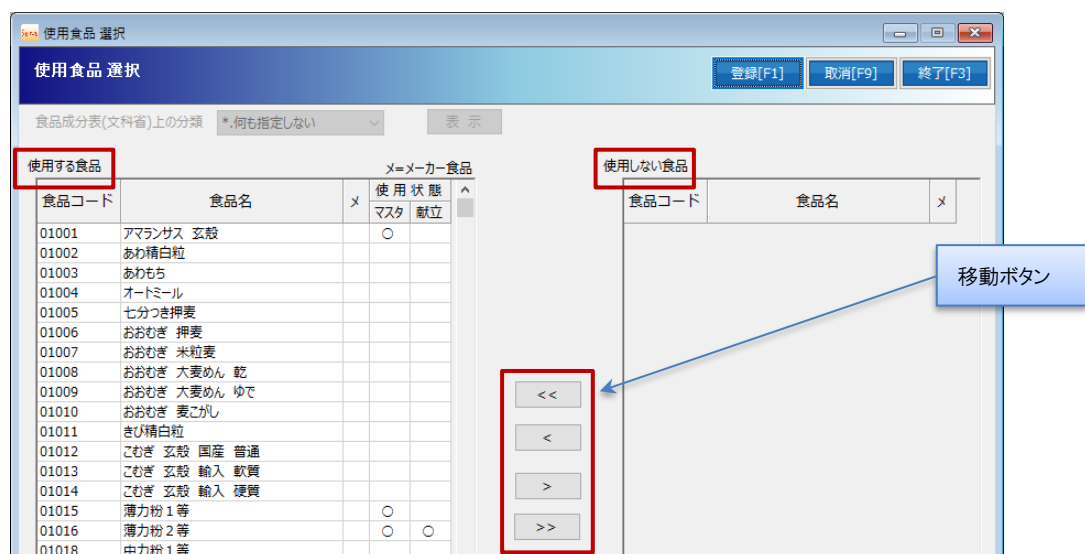
使用する食品・しない食品を設定する

- 食品成分表(文科省)上の分類を選択します。「何も指定しない」を選択すると、全食品が設定対象となります。
- 表示** をクリックします。 確認メッセージが表示されます。 **はい** をクリックします。



- 「使用する食品」リストおよび「使用しない食品」リストが表示されます。 食品を選択し、移動ボタンをクリックして食品をリスト間で移動します。

ボタン	説 明
<<	「使用しない食品」リストの全食品を「使用する食品」に移動します。
<	「使用しない食品」リストで選択した食品を「使用する食品」に移動します。
>	「使用する食品」リストで選択した食品を「使用しない食品」に移動します。
>>	「使用する食品」リストの全食品を「使用しない食品」に移動します。



4. **登録[F1]** をクリックします。



補足 食品の一括選択

ドラッグで複数の食品を一括で選択することが可能です。



注意 「使用しない食品」に移動できない食品

次の食品は「使用しない食品」リストに移動することはできません。

- ・献立で使用されている食品
- ・料理マスタで使用されている食品

4 食品表示名・カナ(一覧編集)

メインメニュー ⇒ 食品表示名・カナ

食品を表示する際に使用するカナを一覧表示形式で編集・設定します。

※『食品マスタ』画面から個別に設定することも可能です。

食品表示名・カナを編集・設定する

- 食品成分表上の分類をドロップダウンリストから選択します。「指定なし」を選択すると、全食品が表示対象となります。
- 食品カナに含まれるワードを入力します。空欄(抽出条件なし)の場合、全食品が表示対象となります。
- 表示** をクリックします。確認メッセージが表示されます。**はい** をクリックします。

4. 各項目を入力します。入力するセルを W クリックし、文字列を編集します。

項目名	説明
食品名(表示用)	食品名(表示用)を入力します。(例:アマランサス)
食品名カナ(表示用)	食品名カナ(表示用)を入力します。(例:アマランサス)

5. **登録[F1]** をクリックします。

食品コード*	食品名	食品名 (表示用)	食品名カナ (表示用)
01001-00	アマランサス 玄穀	アマランサス	アマランサス
01002-00	あわ 精白粒	あわ	アワ
01003-00	あわもち	あわもち	アワ

5 栄養成分値(一覧編集)

初期設定メニュー ⇒ 栄養成分値

各栄養素の成分値を一覧表示形式で編集・設定します。
※『食品マスタ』画面から個別に設定することも可能です。

各栄養素の成分値を編集・設定する

- 食品成分表上の分類をドロップダウンリストから選択します。「指定なし」を選択すると、全食品が表示対象となります。
- 食品カナに含まれるワードを入力します。空欄(抽出条件なし)の場合、全食品が表示対象となります。
- 表示** をクリックします。確認メッセージが表示されます。**はい** をクリックします。

確認

食品データを読み込みます。食品データ数により、読み込みに時間がかかる場合があります。よろしいですか？

はい(Y) いいえ(N)

- 各栄養素の成分値を上書き入力します。
- 登録[F1]** をクリックします。

食品コード*	食品名	廃棄率 %	100g当り kcal	100g当り kJ	蛋白質 g	アミノ酸 g	脂質 g	トリファル g	ポリファル mg
01001-00	アマランサス 玄穀	0	343	1452	12.7	11.3	6.0	5.0	0
01002-00	あわ 精白粒	0	346	1466	11.2	10.2	4.4	4.1	0
01003-00	あわ あわもち	0	210	890	5.1	4.5	1.3	1.2	0
01004-00	えんばく オートミール	0	350	1479	13.7	12.2	5.7	5.1	0
01005-00	おおむぎ 七分つき押麦	0	343	1454	10.9	9.7	2.1	1.8	0

6 食品群・属性(一覧編集)

初期設定メニュー ⇒ 食品群・属性

食品の食品群(3群・4群・6群、ユーザー設定食品群)や、属性(動植穀)を一覧表示形式で編集・設定します。
※『食品マスタ』画面から個別に設定することも可能です。

食品群または属性を編集・設定する

1. [食品グループ名・属性]ドロップダウンリストより、編集・設定する項目を選択します。
2. 編集・設定対象とする食品を指定します。[範囲指定]で食品の開始コードと終了コードを入力(もしくは検索・選択)します。空欄(抽出条件なし)の場合、全食品が表示対象となります。
3. **表示** をクリックします。食品リストが表示されます。

<表示した食品に対し、一括設定する場合>

4. 「一括設定オプション」内の[以下に表示されている食品に対し]ドロップダウンリストから、適用させる属性 または 食品群を選択します。
5. **実行** をクリックします。(※ユーザー設定食品群を一括設定する場合、「含有率」は「100(%)」が自動セットされます。)
6. **登録[F1]** をクリックします。

食品コード	食品名 (表示用)	コード	1 列目食品群(補助)	含有率
01001	アマランサス 玄穀	0102	麦	100
01002	あわ精白粒	0102	麦	100
01003	あわもち	0102	麦	100
01004	オートミール	0102	麦	100
01005	七分つき押麦	0102	麦	100

食品群(補助)

0101. ごはん
0102. 麦
0103. 麺
0201. いも及びでんぷん類
0301. 砂糖及び甘味類

※1列目の食品群を含有率100%で設定します。

＜表示した食品に対し、個別設定する場合＞

- 画面右に表示されているコード表を参照し、[コード]を直接入力します。
- 「含有率」を入力します。（※ユーザー設定食品群を編集の場合のみ）
- 登録[F1]** をクリックします

一括編集 食品群/属性

食品グループ名・属性: ○○○県版

範囲指定: 01001 アマランサス 玄穀 から 01703 クレープミックス まで

一括設定オプション: 以下に表示されている食品に対し を一括設定する

食品コード	食品名 (表示用)	コード	1列目食品群(補助)	含有率
01001	アマランサス 玄穀	0102		100
01002	あわ精白粒	0102		100
01003	あわもち	0102		100
01004	オートミール	0102		100
01005	七分つき押麦	0102		100

食品群(補助)

- 0101. ごはん
- 0102. 麦
- 0103. 蕎麦
- 0201. いも及びでんぷん類
- 0301. 砂糖及び甘味類



注意 連続して登録操作をする場合

画面を閉じず、続けて登録操作をする場合は、必ず **登録[F1]** をクリックしてから、続行してください。
表示する食品の[範囲指定]を選択し直す場合は、**範囲リセット** をクリックします。

7 アレルギー等含有食品（一覧編集）

初期設定メニュー ⇒ アレルギー等含有食品

食品の食品群(3群・4群・6群、ユーザー設定食品群)や、属性(動植物)を一覧表示形式で編集・設定します。
※『食品マスタ』画面から個別に設定することも可能です。

アレルギー(アレルゲン)等含有食品を編集・設定する

- [食品グループ名・属性]ドロップダウンリストより、編集・設定する項目を選択します。
- 編集・設定対象とする食品を指定します。 [範囲指定]で食品の開始コードと終了コードを入力(もしくは検索・選択)します。 空欄(抽出条件なし)の場合、全食品が表示対象となります。
- 表示** をクリックします。 確認メッセージが表示されます。 **はい** をクリックします。

一括編集 アレルギー等食品

範囲指定: 01012 こむぎ 玄穀 国産 普通 から 01079 小麦粉 乾燥 まで

一括設定オプション: 以下に表示されている食品に対し を一括設定する

表示 範囲リセット

実行

● 設定 ○ 解除

＜表示した食品に対し、一括設定する場合＞

- 「一括設定オプション」内の[以下に表示されている食品に対し]ドロップダウンリストから、適用させるアレルギー成分(アレルゲン)等を選択します。
- 「設定」または「解除」を選択します。(設定:チェックボックスを ON にする / 解除:チェックボックスを OFF にする)
- 実行** をクリックします。
- 登録[F1]** をクリックします。

食品コード	食品名	えび	かに	小麦	そば	卵	乳	落花生
01012-00	こむぎ 玄穀 国産 普通	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
01013-00	こむぎ 玄穀 輸入 軟質	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
01014-00	こむぎ 玄穀 輸入 硬質	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
01015-00	薄力粉 1 等	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
01016-00	薄力粉 2 等	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

＜表示した食品に対し、個別設定する場合＞

- 適用させるアレルギー成分(アレルゲン)等のチェックボックスをクリックし、ON(もしくは OFF)にします。
(※画面下の横スクロールバーで表示エリアを移動します)
- 登録[F1]** をクリックします。

食品コード	食品名	えび	かに	小麦	そば	卵	乳	落花生
01012-00	こむぎ 玄穀 国産 普通	☐	☐	☒	☐	☐	☐	☐
01013-00	こむぎ 玄穀 輸入 軟質	☐	☐	☒	☐	☐	☐	☐
01014-00	こむぎ 玄穀 輸入 硬質	☐	☐	☒	☐	☐	☐	☐
01015-00	薄力粉 1 等	☐	☐	☒	☐	☐	☐	☐
01016-00	薄力粉 2 等	☐	☐	☒	☐	☐	☐	☐
01018-00	中力粉 1 等	☐	☐	☒	☐	☐	☐	☐
01019-00	中力粉 2 等	☐	☐	☒	☐	☐	☐	☐
01020-00	強力粉 1 等	☐	☐	☒	☐	☐	☐	☐
01021-00	強力粉 2 等	☐	☐	☒	☐	☐	☐	☐
01023-00	強力粉 全粒粉	☐	☐	☒	☐	☐	☐	☐
01024-00	小麦粉 プレミックス粉 ホットケーキ用	☐	☐	☒	☐	☐	☐	☐
01025-00	小麦粉 プレミックス粉 てんぷら用	☐	☐	☒	☐	☐	☐	☐
01026-00	食パン 市販品	☐	☐	☒	☐	☐	☐	☐
01028-00	コッパン 市販品	☐	☐	☒	☐	☐	☐	☐
01030-00	乾パン	☐	☐	☒	☐	☐	☐	☐
01031-00	フランスパン	☐	☐	☒	☐	☐	☐	☐
01032-00	ライ麦パン	☐	☐	☒	☐	☐	☐	☐
01033-00	ぶどうパン	☐	☐	☒	☐	☐	☐	☐
01034-00	ロールパン	☐	☐	☒	☐	☐	☐	☐
01035-00	クロワッサン	☐	☐	☒	☐	☐	☐	☐
01036-00	イングリッシュマフィン	☐	☐	☒	☐	☐	☐	☐
01037-00	ナン	☐	☐	☒	☐	☐	☐	☐
01038-00	うどん 生	☐	☐	☒	☐	☐	☐	☐



参考 アレルギー成分(アレルゲン)等を追加する

アレルギー成分(アレルゲン)等は、『アレルギー等マスタ』画面から追加します。 → [参照:P17「アレルギー等マスタ」](#)

8 食品単価 登録

初期設定メニュー ⇒ 食品単価 登録

食品の単価を登録します。

※Ver4.0.0 時点で、この画面で登録された単価は、『仕入量・仕入金額登録』画面で、在庫食品の参考仕入金額を算出する際に使用されます。

食品単価を登録する

1. [施設]を選択します。
2. 「単価(1g/円)」または「参考価格(1単位/円)」を入力します。(どちらか一方を入力すると、もう一方は自動計算されます)
3. **登録[F1]** をクリックします。



J-T*	食品名	単位規格	単価(1g/円)	参考価格(1単位/円)
04029-00	きな粉 全粒大豆	1 g	1.00000	1
04030-00	きな粉 脱皮大豆	1 g	1.00000	1
04031-00	ぶどう豆	1 g	0.00000	0
04032-00	木綿豆腐	1 丁	80.00000	80
04033-00	絹ごし豆腐	1 丁	80.00000	80

9 栄養計算 初期設定

初期設定メニュー ⇒ 基本マスタ ⇒ 栄養計算 初期設定

各画面における栄養計算について、栄養素ごとに小数点桁数や端数処理位置を設定します。初期値が設定されておりますが、必要に応じて変更してください。

栄養素ごとに小数点桁数や端数処理位置を変更する

1. 栄養素ごとの[小数点桁数]、[端数処理]を必要に応じて変更します。
2. **登録[F1]** をクリックします。



	エネルギー	蛋白質	脂質	糖質	炭水化物	炭水化物	炭水化物	炭水化物	炭水化物	炭水化物	炭水化物	炭水化物	炭水化物	炭水化物	炭水化物
小数点桁数	0	0	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1
端数処理	四捨五入	四捨五入	四捨五入	四捨五入	四捨五入	四捨五入	四捨五入	四捨五入	四捨五入	四捨五入	四捨五入	四捨五入	四捨五入	四捨五入	四捨五入

	ナトリウム	カリウム	カルシウム	マグネシウム	リン	鉄	亜鉛	銅	マンガン	ヨウ素	セレン	クロム	モリブデン
小数点桁数	0	0	0	0	0	1	1	2	2	0	0	0	0
端数処理	四捨五入	四捨五入	四捨五入	四捨五入	四捨五入	四捨五入	四捨五入	四捨五入	四捨五入	四捨五入	四捨五入	四捨五入	四捨五入

10 食品マスタ 初期データ

初期設定メニュー ⇒ 基本マスタ ⇒ 食品マスタ 初期データ

システムには食品マスタは 2 種類あります。

食品マスタ 初期データ	食品成分表に掲載されている食品データの集合体。 後述の「食品マスタ」の元マスタで、「食品マスタ」内のデータを初期化する場合の参照元となります。
食品マスタ	通常システム運用の中で使用される食品データの集合体。 前述の「食品マスタ 初期データ」内(食品成分表に掲載されている食品)のデータが複製されており、名称や栄養価などを自由に変更することができます。 また、食品成分表に掲載されていない食品など、お客様ご自身で自由に追加することができます。

この「食品マスタ 初期データ」は、内容を参照(確認)することはできますが、お客様ご自身で食品を追加 および 編集することはできません。

食品マスタ初期データの内容を参照する

1. [食品コード]を直接入力 または  をクリックし、表示された『食品検索』画面から食品を検索・選択します。

食品マスタ 初期データ

食品マスタ 初期データ 参照のみ 終了[F3]

食品コード * 01001

食品名 * アマランサス 玄穀

食品名(表示用) * アマランサス 玄穀 備考

食品名カナ(表示用) * アマランサス

栄養成分 属性・食品群

可食部100g当たり

エネルギー	蛋白質	アミノ酸組成による蛋白質	脂質	トリプトファン当量	コレステロール	炭水化物	炭水化物単糖当量	炭水化物食餌計	炭水化物差引法	食物繊維総量	炭水化物糖アルコール	
343	1452	12.7	11.3	6.0	5.0	0	64.9	63.5	57.8	59.9	7.4	0.0

11 栄養成分値 初期化

初期設定メニュー ⇒ 基本マスタ ⇒ 栄養成分値 初期化

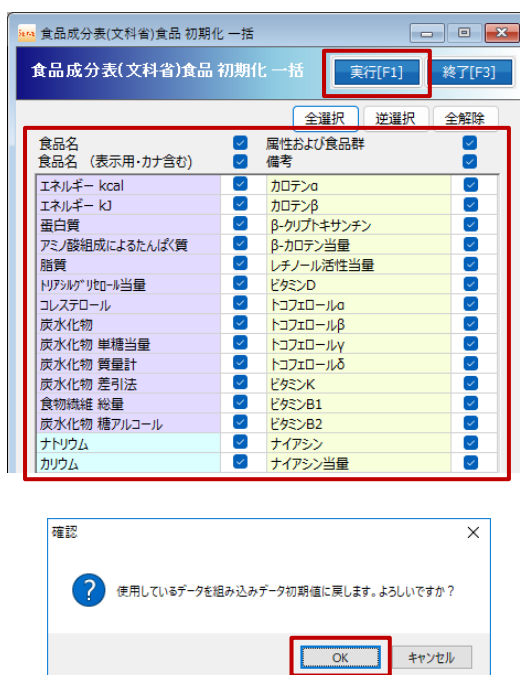
「食品マスタ」内にある「食品成分表」に掲載されている全食品を対象とし、一括で栄養成分値等の初期化を行います。

「初期化」とは、「食品マスタ」のデータを「食品マスタ 初期データ」の内容で上書きされることをいいます。（→ [参照:P30「食品マスタ 初期データ」](#)）

※『食品マスタ』画面から個別に初期化することも可能です。

食品マスタのデータを一括で初期化する

1. 初期化したい項目、各栄養素のチェックボックスをクリックし、ON にします。
2. **実行[F1]** をクリックします。確認メッセージが表示されます。 **OK** をクリックします。



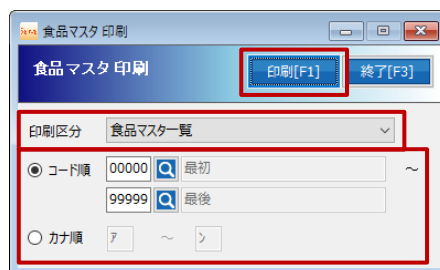
帳票印刷 — 食品に関するマスタ —

必要に応じ、帳票を印刷します。

1. メイン画面より、**印刷[F11]** をクリックします。



2. [印刷区分]ドロップダウンリストから、任意の帳票を選択します。
3. 出力順(コード順 または カナ順)を選択します。
4. 出力する食品データの範囲を指定します。
コード順で出力する場合は、食品の開始コードと終了コードを入力(もしくは検索・選択)します。
カナ順で出力する場合は、食品名カナの開始文字と終了文字を入力します。
5. **印刷[F11]** をクリックします。プレビュー画面が表示されます。



食品マスタ一覧

食品マスタを一覧形式で出力します。料理マスタ、献立、献立控えでの使用状況を確認できます。

食品マスタ一覧						
コード	食品名	食品名(表示用)	食品名カナ(表示用)	料理マスタ	献立	献立控え
01001-00	アマランサス 玄穀	アマランサス 玄穀	アマランサス			
01002-00	あわもろ	あわもろ	アワ			
01003-00	あわもち	あわもち	アワ			
01004-00	オートミール	オートミール	オートミール	○	○	
01005-00	七分つき蕎麦	七分つき蕎麦	そば			

食品マスタ使用状況一覧

料理マスタ、献立(献立日)での使用状況を一覧で出力します。

食品マスタ 使用状況一覧

食品コード	食品名	区分	施設名	日付	食事区分	料理コード	料理名
01015-00	薄力粉 1 等	料理マスタ	共通			70059-00	クッキー
			共通			70090-00	ブリトー
			共通			10011-00	マカロニシチュー
			共通			10044-00	ハンバーグ
			共通			10059-00	ロールキャベツのスープ
			共通			10070-00	かぼちゃのコロッケ
			共通			10088-00	ヒレカツ
			共通			20002-00	ちくわの香り揚げ
			共通			20009-00	野菜のかき揚げ
			共通			20018-00	鯉のフライタルタルソースかけ
			共通			20028-00	てんぷらの盛り合わせ
			共通			20094-00	鯉のタルタルソース
			共通			20095-00	ちくわのカレー揚げ
			共通			20041-00	鯉のムニエル
			共通			20075-00	鯉フライ
			共通			20090-00	さばのカレー炒め
			共通			20098-00	鯉のコーンマヨ焼き
			共通			70088-00	シュークリーム
			サージュ第一こども園	H27-04-01	昼食	20090-00	さばのカレー炒め
			サージュ第一こども園	H27-04-02	昼食	10011-00	マカロニシチュー
01016-00	薄力粉 2 等	料理マスタ	サージュ第一こども園	H27-04-10	昼食	10044-00	ハンバーグ
			サージュ第一こども園	H27-04-13	昼食	20002-00	ちくわの香り揚げ
			サージュ第一こども園	H27-04-17	昼食	10070-00	かぼちゃのコロッケ
			サージュ第一こども園				

MEMO

料理に関するマスタ登録

献立登録に使用する料理のデータを登録します。

1 料理分類マスタ

初期設定メニュー ⇒ 基本マスタ ⇒ 料理分類マスタ

料理分類を追加・編集します。料理は、特性や使用する食材、季節など、オリジナルのカテゴリごとに分類することができます。このカテゴリ（大分類）は最大で3種類登録することができます。

カテゴリ（大分類）の名称を変更する

必要に応じて、カテゴリ（大分類）の名称を変更します。（変更せず、そのままでもご利用いただけます）

1. 名称変更したい大分類を選択します。[大分類コード]を直接入力 または  をクリックし、表示された『料理大分類検索』画面から大分類を検索・選択します。



2. [大分類名]を変更します。
3.  をクリックします。

小分類を追加する

1. 小分類を追加したい大分類を選択します。[大分類コード]を直接入力 または  をクリックし、表示された『料理大分類検索』画面から大分類を検索・選択します。
2. 各項目を入力します。

項目名	説明
小分類コード	小分類コード(任意)を入力します。
小分類名	小分類名を入力します。（例：卵料理）

コード	小分類名	表示色
1	001 料理分類 II-1	
2	002 料理分類 II-2	
3	003 料理分類 II-3	

3. 文字色を設定します(任意)。「文字色設定」をクリックします。「色の設定」画面が表示されます。 任意の色をクリックし、選択します。 **OK** をクリックします。

4. **登録[F1]** をクリックします。



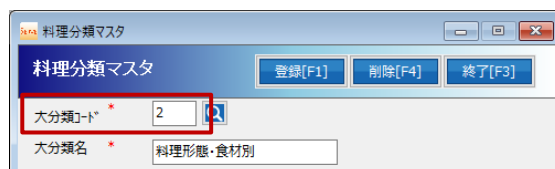
補足 文字色の設定について

小分類に対し、文字色を設定すると、『献立一覧表』画面で、料理名が設定した文字色で表示することができます。必要に応じて設定・ご利用ください。

除外	日付	曜日	おやつ(午前)		昼食		おやつ(午後)	
			料理名	AL	料理名	AL	料理名	AL
	4/24	火	乳児用ビスケット		鶏のから揚げ		クリームサンド	
			麦茶		サラダ		ずっきりC a 鉄	
					春キャベツのサラダ			
					ミニゼリー			
					じゃがいもの味噌汁			
	4/25	水	乳児用ビスケット		鮭フライ		レーズン入り菓子	
			麦茶		サラダ		麦茶(おやつ)	
					マカロニカレー			
					みかん缶			
					わかめのスープ			

小分類の名称・設定色を変更する または 削除する(運用開始前に限る)

1. 変更したい小分類が属する大分類を選択します。[大分類コード]を直接入力 または  をクリックし、表示された『料理大分類検索』画面から大分類を検索・選択します。



<変更の場合>

2. 変更したい小分類を選択します。[小分類コード]を直接入力 または リスト(下表)内から選択します。[小分類名]、「文字色」など、必要な箇所を変更します。
3.  をクリックします。



コード	小分類名	表示色
1	料理分類 II-1	
2	料理分類 II-2	
3	料理分類 II-3	
4	主菜・肉料理	

<削除の場合>

2. 削除したい小分類を選択します。[小分類コード]を直接入力 または リスト(下表)内から選択し、 をクリックします。



注意 料理分類の名称変更と削除について

料理分類は名称変更 および 削除 することができますが、運用開始後は絶対にお避けください。

2 料理マスタ

メインメニュー ⇒ 料理マスタ

献立登録で使用する料理を登録します。

料理を追加する

1. 施設を選択します。（※全ての施設において同じ料理マスタを作成・使用する場合は選択できず、「共通」と表示されます。）
2. **新規** をクリックします。料理コードが発番されます。



3. 各項目を入力します。（※は必須項目です）

項目名	説明
料理名*	食品名を入力します。（例：米粉パン スライス）
料理名カナ*	食品名カナを入力します。（例：コメコパン）
料理名略称*	食品名カナを入力します。（例：コメコパン）
料理分類①～③	ドロップダウンリストより、該当する種別を選択します。
料理形態	ドロップダウンリストより、該当する種別を選択します。（このリストの選択肢は固定されています）
メモ	必要に応じて、メモ・覚え書き・手順などを入力します。



補足 料理コード体系について

料理コードは、以下の通りの体系に基づいて管理されます。

1	2	3	4	5	—	A	A
5 桁						枝番	

5 桁	基本コード。
枝番	当該料理の類似料理としてお客様ご自身が追加する食品。 類似料理であっても、異なる基本コードで追加する運用でも問題ございません。 (例) 00001-00 カレーライス 00001-01 シーフードカレーライス ← 枝番付与で追加 00002-00 シーフードカレーライス ← 異なる基本コードで追加

※枝番が「00」の場合は、画面上非表示となります。



補足 分類マスタ・食品マスタの追加

「分類マスタ」あるいは「食品マスタ」にデータを追加したい場合は、当該画面からそれぞれの登録画面にジャンプすることができます。料理コードが入力されていない状態で、[分類マスタ](#) あるいは [分類マスタ](#) をクリックします。

4. 下表の「食品コード」セルをクリックしてカーソルを移動し、食品を選択します。[食品コード]を直接入力 または [検索\[F8\]](#) をクリックし、表示された『食品検索』画面から食品を検索・選択します。

食品コード		食品名	除外	除外 印刷	純使用量	総使用量	純使用量	総使用量	純使用量	総使用量	純使用量	総使用量
1			☐	☐	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
2			☐	☐	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

▼ 『食品検索』画面から検索・選択 ～基本的な操作方法～

1. [食品名カナ]にワードを入力します。

2. 表示された検索結果から目的の食品を選択します。

[食品群名]を指定して抽出することができます。

[並び順](頻度 or 栄養素)オプションを利用できます。タイトル行の◇をクリックすると、昇順⇄降順を切り替えられます。

画面を閉じず、複数の食品を選択することができます。

選択[F1] 初期化[F9] 終了[F3]

食品検索

コード/食品名カナ

食品群グループ名 指定しない

食品群名

並び順オプション

☐ 頻度 献立 過去3ヶ月

☒ 栄養素 エネルギー<Kcal>

☐ 複数選択

コード 食品名 Kcal

06314	リーフレタス 葉、生	16
06315	ザーレタス 葉、生	16
06316	コスレタス 葉、生	17

全削除 行削除 ↑上へ ↓下へ

5. **必要に応じて** 帳票類に出力しない食品は「除外・印刷」チェックボックスをクリックし、ON にします。
6. **必要に応じて** 各画面の栄養価計算結果に含めない食品は「除外・計算」チェックボックスをクリックし、ON にします。
7. 「純使用量」を入力します。「基準とする食種」は表内一番左列に表示されており、その「純使用量」を入力すると、他の食種の「純使用量」が自動計算されます。
8. **必要に応じて** 「使用量再設定」の対象外料理とする場合はチェックボックスをクリックし、ON にします。 → [P46「補足 「使用量再設定」対象外料理に対する処理オプション について」](#)
9. **必要に応じて** 「盛り付け(単位)」チェックボックスをクリックし、ON にします。 表内に「盛り付け」および「単位」列が表示されます。「盛り付け(単位)」を入力します。

「使用量再設定」の対象外料理とする
☒「盛り付け(単位)」
 Enterキーでセルを横に移動する

除外 印刷 計算

純使用量 総使用量 盛り付け 単位

基準とする食種

全ての食種が表示されない場合は、クリックして画面表示をスクロールします。

表示設定



補足 「総使用量」で使用量を入力する

「純使用量」ではなく「総使用量」で入力する場合は、ドロップダウンリストより「総使用量(で入力)」を選択します。

料理マスタ

再計算 分類マスタ 食品マスタ

施設名 * 共通

料理コード * 00001 - 新規 **総使用量** で入力

料理名 * グリーンサラダ



参考 栄養素ごとの摂取量を確認する

食品毎 あるいは 料理毎の栄養素別摂取量を確認しながら、料理マスタを作成することができます。 確認したい栄養素が表示されていない場合は、**表示設定** から栄養素を選択します。 また、食種別で計算・表示されますので、確認したい食種をドロップダウンリストより選択し、表示を切り替えてご確認ください。

食 種3歳以上児表示設定 < 前の食種を表示 次の食種を表示 >												
	1日44kcal	蛋白質	脂質	炭水化物	ナトリウム	カリウム	カルシウム	鉄	レチノール当	V/B1	V/B2	V/C
	Kcal	g	g	g	mg	mg	mg	mg	μg	mg	mg	mg
食品毎	2	0.1	0.0	0.6	0	40	4	0.1	4	0.01	0.01	1
料理毎	36	2.8	1.5	3.3	334	168	15	0.4	18	0.10	0.06	22

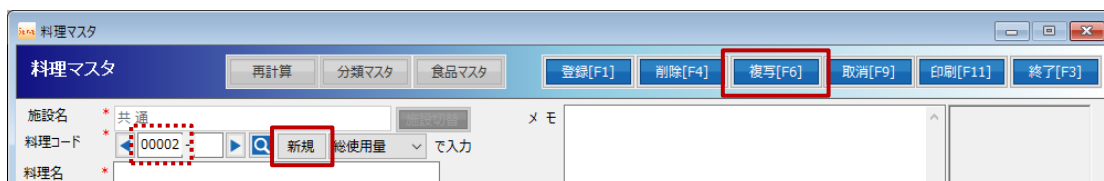
▼ その他ボタンの説明

ボタン	説 明
行削除	選択行を削除します。
行追加	選択行の下に新たに行を追加します。
行挿入	選択行の上に新たに行を追加します。
↑上へ	選択行を一つ上へ移動します。
↓下へ	選択行を一つ下へ移動します。
一括	表内にある全ての食品について、基準とする食種の「純使用量」および「総使用量」をもとに、他の食種のそれぞれの複写率で「純使用量」および「総使用量」を再計算します。
選択行	選択行について、基準とする食種の「純使用量」および「総使用量」をもとに、他の食種のそれぞれの複写率で「純使用量」および「総使用量」を再計算します。

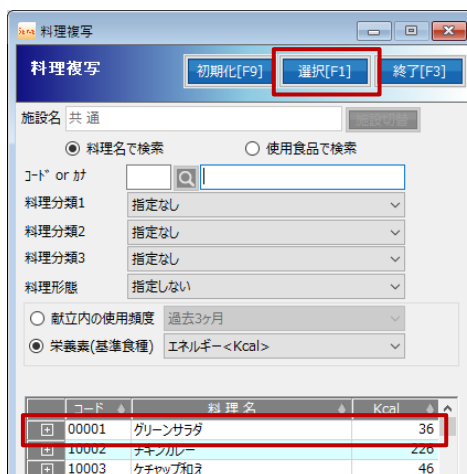
10. **登録[F1]** をクリックします。確認メッセージが表示されます。 **OK** をクリックします。

既存の料理を複写して料理を追加する

- 新規** をクリックします。料理コードが発番されます。
- 複写[F6]** をクリックします。



3. 『料理複写』画面が表示されます。複写するセットメニューを検索・選択し、**選択[F1]** をクリックします。



4. [料理名]、使用する食品、[純使用量]など、必要な箇所を変更し、**登録[F1]** をクリックします。確認メッセージが表示されます。 **OK** をクリックします。

料理を変更する または 削除する

1. [料理コード]を直接入力 または  をクリックし、表示された『料理検索』画面から料理を検索・選択します。

<変更の場合>

2. [料理名]、使用する食品、[純使用量]など、必要な箇所を変更します。
3. **登録[F1]** をクリックします。

<削除の場合>

2. **削除[F4]** をクリックします。



注意 食品マスタの削除について

料理マスタは、削除することができますが、『セットメニューマスタ』『献立登録』の何れかで使用されている料理は削除することができません。(警告メッセージが表示されます)

3

セットメニューマスタ

初期設定メニュー ⇒ セットメニューマスタ

料理を組み合わせたメニューをセットメニューとして登録します。行事食や定番メニューなどを予めセットメニューとしてパターン化することにより、効率よく献立登録することができます。必要に応じて設定してください。

セットメニューを追加する

1. 施設を選択します。(※全ての施設において同じ料理マスタを作成・使用する場合は選択できず、「共通」と表示されます。)
2. **新規** をクリックします。セットコードが発番されます。





3. 各項目を入力します。(※は必須項目です)

項目名	説明
セット名 *	セット名を入力します。
セット名カナ *	セット名カナを入力します。

- 下表の「料理コード」セルをクリックしてカーソルを移動し、料理を選択します。[料理コード]を直接入力 または **検索[F8]** をクリックし、表示された『料理検索』画面から料理を検索・選択します。
セットメニューとして登録したい全ての料理を表内に追加します。(最大登録数:30 料理(行))
- 登録[F1]** をクリックします。

▼ その他ボタンの説明

ボタン	説明
行削除	選択行を削除します。
行追加	選択行の下に新たに行を追加します。
↑上へ	選択行を一つ上へ移動します。
↓下へ	選択行を一つ下へ移動します。

既存のセットメニューを複写してセットメニューを追加する

- 新規** をクリックします。セットコードが発番されます。
- 複写[F6]** をクリックします。

3. 『セット料理複写』画面が表示されます。複写するセットメニューを検索・選択し、**選択[F1]** をクリックします。

4. [セット名]や料理など、必要な箇所を変更し、**登録[F1]** をクリックします。確認メッセージが表示されます。**OK** をクリックします。

セットメニューを変更する または 削除する

1. [セットコード]を直接入力 または **Q** をクリックし、表示された『セット料理検索』画面からセットメニューを検索・選択します。

<変更の場合>

2. [セット名]や料理など、必要な箇所を変更します。
3. **登録[F1]** をクリックします。

<削除の場合>

2. **削除[F4]** をクリックします。

4 使用量再設定

初期設定メニュー ⇒ 使用量再設定

登録済みの献立 または 料理マスタの各食品の使用量を、任意の乗率で計算し直し再設定します。必要に応じてご利用ください。

登録済みの献立の使用量を再設定する

登録済みの献立について、各食品の使用量を再設定する方法は2通りあります。

- ・料理マスタに登録されている使用量で再設定する方法
- ・再計算する上での基準食種を選択し、任意の乗率で他の食種に使用量を再設定する方法

1. 施設を選択します。
2. 「献立」を選択し、再設定の対象とする期間の開始日と終了日を入力します。

料理マスタに登録されている使用量で再設定する方法

3. 「料理マスタより取得する」チェックボックスをクリックし、ON にします。

4. **実行[F1]** をクリックします。確認メッセージが表示されます。**はい** をクリックします。

再計算する上での基準食種を選択し、任意の乗率で他の食種に使用量を再設定する方法

3. 「[使用量再設定]対象外料理とされている食品の使用量」オプションを選択します。→ [参照:P46「補足「使用量再設定」対象外料理に対する処理オプション について」](#)
4. [基準食種]を選択します。（※ここでの基準食種とは、使用量を再設定する上で計算のもととなる食種を指します。）
5. その他の食種について「計算比率」を入力します。[基準食種]を 100 とした場合の割合を入力します。

食種名	登録比率	計算比率
3才未満児	75	75
職員	120	120

6. **実行[F1]** をクリックします。確認メッセージが表示されます。**はい** をクリックします。

料理マスタの使用量を再設定する

1. 施設を選択します。
2. 「料理」を選択し、再設定の対象とする料理の開始コードと終了コードを入力(もしくは検索・選択)します。
3. [「使用量再設定」対象外料理とされている食品の使用量]オプションを選択します。 → [参照:P46「補足 「使用量再設定」対象外料理に対する処理オプション について」](#)
4. [基準食種]を選択します。(※ここでの基準食種とは、使用量を再設定する上で計算のもととなる食種を指します。)
5. その他の食種について「計算比率」を入力します。[基準食種]を 100 とした場合の割合を入力します。

食種名	登録比率	計算比率
3才未満児	75	75
乳児	30	30
職員	120	120

6. **実行[F1]** をクリックします。確認メッセージが表示されます。 **はい** をクリックします。
※下図は、全ての施設において同じ料理マスタを作成・使用する場合のメッセージ例です。

「使用量再設定」対象外料理として取り扱う料理は、予め、『料理マスタ』画面で設定する必要があります。
例えば、特定の食種に対し「ヨーグルト」を1個(60g)提供するとします。この「ヨーグルト」は、食種ごと計算比率に
応じて再計算させたくありません。このような料理に対して設定しておくとな便利なオプションです。

料理マスタ

料理マスタ

再計算 分類マスタ 食品マスタ

登録[F1] 削除[F4] 複写[F6] 取消[F9] 印刷[F11] 終了[F3]

施設名 * 共通

料理コード * 70023 新規 純使用量 で入力

料理名 * ヨーグルト

料理名カナ * ヨーグルト

料理名略称 * ヨーグルト

料理分類1 料理分類2 料理分類3 料理形態 おやつ 画像設定

検索[F8] 行削除 行挿入 行追加 ↑上へ ↓下へ 使用量再計算 一括 選択行

☒ 「使用量再設定」の対象外料理とする
☐ 盛付け(単位) ☐ Enterキーでセルを横に移動する

食品J-T*	食品名	アレ レ キ	除外 印 計 算	☆ 3歳以上児 < 100% >		3才未満児 < 75% >		乳児 < 30% >		職員 < 120% >	
				純使用量	総使用量	純使用量	総使用量	純使用量	総使用量	純使用量	総使用量
1 13026	ヨーグルト 脱脂加糖			60.00	60.00	60.00	60.00	20.00	20.00	60.00	60.00

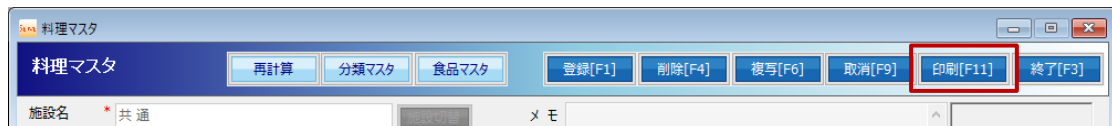
使用量を維持する	使用量は再計算されず、維持されます。
基準食種の使用量を使用する	[基準食種]と同じ使用量で再設定されます。 例えば、献立 もしくは 料理マスタで[基準食種]が 50g とセットされている場合は、他の食種にも 50g がセットされます。

46

帳票印刷 — 料理に関するマスタ —

必要に応じ、帳票を印刷します。

1. メイン画面より、**印刷[F11]** をクリックします。



2. [印刷区分]ドロップダウンリストから、任意の帳票を選択します。
3. 出力順(コード順 または カナ順)を選択します。
4. 出力する料理データの範囲を指定します。
コード順で出力する場合は、料理の開始コードと終了コードを入力(もしくは検索・選択)します。
カナ順で出力する場合は、料理名カナの開始文字と終了文字を入力します。
5. **印刷[F11]** をクリックします。プレビュー画面が表示されます。



料理コード一覧

料理マスタを一覧形式で出力します。

料理マスタ一覧					
施設名： 共通					
コード	料理名	料理名カナ	料理分類1	料理分類2	料理分類3
10002-00	チキンカレー	チキン		主食・その他料理	
10003-00	タチャップ和え	タチャップ		主食・肉料理	
10004-00	ワインナーステー	ワインナース		主食・肉料理	
10005-00	和風パスタ	和風パスタ			

料理一覧

使用されている「食品名」、「純使用量」、「総使用量」、「栄養素計」付きで、料理マスタを一覧形式で出力します。
 ※「純使用量」、「総使用量」および「栄養素計」は、基準とする食種のものを出力しています。

料理一覧										
施設名： 共通										
料理番号	料理名	食品コード	食品名	食品単位	食品重量	食品熱量	食品たんぱく質	食品脂質	食品糖質	
10002-00	チキンカレー	11225-00	野鳥肉	もも、皮なし、焼き	14.28	14.28				
		06214-00	にんじん	根、皮むき、生	12.00	13.33				
		02017-00	じゃがいも	焼茎、生	51.00	56.67				
		06153-00	たまねぎ	りん茎、生	53.00	56.38				
		17051-00	カレールウ		20.90	20.90				
		06048-00	西洋かぼちゃ	果実、生	38.56	42.84				
栄養素計	エネルギー	蛋白質	脂質	炭水化物	カルシウム	鉄分	塩分	ビタミンA		
	228 Kcal	7.1 g	8 g	32 g	42 mg	1.3 mg	2 g	212 μg		
	01065-00	マカロニ	スパゲッティ	乾	6.00	6.00				
	06153-00	たまねぎ	りん茎、生		20.00	21.28				
10003-00	ケチャップ物え	17056-00	ケチャップ		8.00	8.00				
		10388-00	牛肉ソーセージ		4.00	4.00				
		エネルギー	蛋白質	脂質	炭水化物	カルシウム	鉄分	塩分	ビタミンA	
		46 Kcal	1.6 g	0.4 g	8.8 g	10 mg	0.2 mg	1 g	4 μg	

料理カード

使用されている「食品名」、「純使用量」、「総使用量」、「栄養素計」付きで、料理マスタをカード形式(A5 横)で出力します。
 ※「純使用量」、「総使用量」および「栄養素計」は、基準とする食種のものを出力しています。

料理カード																																																			
施設名： 共通																																																			
10002-00 チキンカレー																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">栄養素計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エネルギー</td> <td>228 Kcal</td> <td>蛋白質</td> <td>7.1 g</td> <td></td> </tr> <tr> <td>脂質</td> <td>8 g</td> <td>炭水化物</td> <td>32 g</td> <td></td> </tr> <tr> <td>カルシウム</td> <td>42 mg</td> <td>鉄分</td> <td>1.3 mg</td> <td></td> </tr> <tr> <td>塩分</td> <td>2 g</td> <td>ビタミンA</td> <td>212 μg</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										栄養素計					エネルギー	228 Kcal	蛋白質	7.1 g		脂質	8 g	炭水化物	32 g		カルシウム	42 mg	鉄分	1.3 mg		塩分	2 g	ビタミンA	212 μg																		
栄養素計																																																			
エネルギー	228 Kcal	蛋白質	7.1 g																																																
脂質	8 g	炭水化物	32 g																																																
カルシウム	42 mg	鉄分	1.3 mg																																																
塩分	2 g	ビタミンA	212 μg																																																
メモ																																																			
デキンは1センチ大に																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>食品コード</th> <th>食品名</th> <th>純使用量</th> <th>総使用量</th> <th>盛り付け</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11225-00</td> <td>若鶏肉 もも 皮なし、焼き</td> <td>14.28</td> <td>14.28</td> <td></td> <td>g</td> </tr> <tr> <td>06214-00</td> <td>にんじん 根、皮むき、生</td> <td>12.00</td> <td>12.00</td> <td></td> <td>g</td> </tr> <tr> <td>02017-00</td> <td>じゃがいも 焼茎、生</td> <td>51.00</td> <td>56.67</td> <td></td> <td>g</td> </tr> <tr> <td>06153-00</td> <td>たまねぎ りん茎、生</td> <td>53.00</td> <td>56.38</td> <td></td> <td>g</td> </tr> <tr> <td>17051-00</td> <td>カレールウ</td> <td>20.90</td> <td>20.90</td> <td></td> <td>g</td> </tr> <tr> <td>06048-00</td> <td>西洋かぼちゃ 果実、生</td> <td>38.56</td> <td>42.84</td> <td></td> <td>g</td> </tr> </tbody> </table>										食品コード	食品名	純使用量	総使用量	盛り付け	単位	11225-00	若鶏肉 もも 皮なし、焼き	14.28	14.28		g	06214-00	にんじん 根、皮むき、生	12.00	12.00		g	02017-00	じゃがいも 焼茎、生	51.00	56.67		g	06153-00	たまねぎ りん茎、生	53.00	56.38		g	17051-00	カレールウ	20.90	20.90		g	06048-00	西洋かぼちゃ 果実、生	38.56	42.84		g
食品コード	食品名	純使用量	総使用量	盛り付け	単位																																														
11225-00	若鶏肉 もも 皮なし、焼き	14.28	14.28		g																																														
06214-00	にんじん 根、皮むき、生	12.00	12.00		g																																														
02017-00	じゃがいも 焼茎、生	51.00	56.67		g																																														
06153-00	たまねぎ りん茎、生	53.00	56.38		g																																														
17051-00	カレールウ	20.90	20.90		g																																														
06048-00	西洋かぼちゃ 果実、生	38.56	42.84		g																																														

料理マスタ使用状況一覧

料理コード、料理名、料理区分、献立に登録した日付、セットコード、セット名を一覧で出力します。

料理マスタ 使用状況一覧

施設名： サーズ第一こども園

料理コード	料理名	区分	日付	食事区分	セットコード	セット名
10002-00	チキンカレー	献立	H30-10-03	昼食		
			H30-10-27	昼食		
			H30-11-24	昼食		
10003-00	ケチャップ和え	献立	H30-04-06	昼食		
			H30-05-10	昼食		
10004-00	ウインナーソテー	献立	H30-08-03	昼食		
			H30-03-04	昼食		

その他の設定

その他の設定を行います。

1 休日・行事等マスタ

初期メニュー ⇒ 基本マスタ ⇒ 休日・行事等マスタ

施設ごとに休日・行事等を登録します。

休日・行事等を登録する

1. [施設]を選択します。
2. [処理年度]を入力します。
3. カレンダーから、休日または行事を設定したい日付をクリックして選択します。
4. [登録区分]を選択します。
5. [登録名]を入力します。
6. **登録[F1]** をクリックします。確認メッセージが表示されます。 **はい** をクリックします。

休日マスタ

施設 * サウジアースこども園

処理年度 * 令和 年度

登録区分 ☐ 祝祭日 ☐ 特別休 ☒ 行事

登録名 * 運動会

登録[F1] 削除[F4] 終了[F3]

登録する日付をクリックし、選択します。



参考 一括設定

複数の日付に休日・行事等を一括登録することができます。

>> 連続する日付・・・日付をドラッグして選択します。

>> 離れた日付(毎月〇日など)・・・Ctrl キーを押しながら日付をクリックして選択します。

登録名を変更する または 登録内容を削除する

1. [施設]を選択します。
2. [処理年度]を入力します。

<登録名変更の場合>

3. 登録名を変更したいカレンダーの日付をクリックして選択し、[登録名]を変更します。
4. **登録[F1]** をクリックします。

<削除の場合>

3. 削除したいカレンダーの日付をクリックして選択し、**削除[F4]** をクリックします。

2 確認印マスタ

初期設定メニュー ⇒ 基本マスタ ⇒ 確認印マスタ

帳票に出力する確認印欄の設定をします。

確認印パターンを登録する

1. 各項目を入力します。(*は必須項目です)

項目名	説 明
コード*	コードを入力します。
確認印登録名*	確認印登録名を入力します。(例:給食日誌用)
確認印列数	確認印の列数を選択します。(最大 6 列まで)
名称	名称を入力します。(例:園長・担当者)

2. **登録[F1]** をクリックします。

確認印パターンを変更する または 削除する

<変更の場合>

1. 変更したい確認印パターンを選択します。[コード]を直接入力 または リスト(下表)内から選択します。[確認印登録名]、「名称」など、必要な箇所を変更します。
2. **登録[F1]** をクリックします。

<削除の場合>

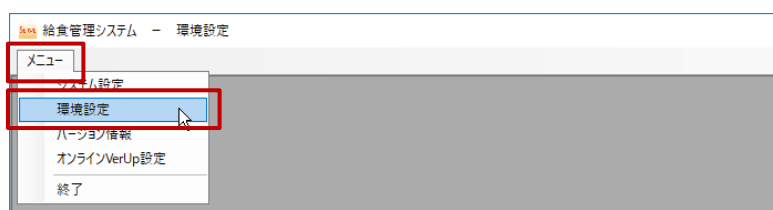
1. 削除したい確認印パターンを選択します。[コード]を直接入力 または リスト(下表)内から選択し、**削除[F4]** をクリックします。

3 パスワード設定

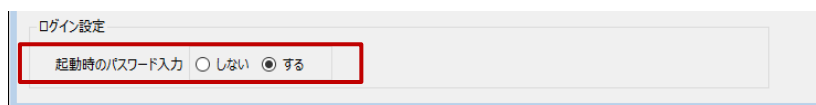
システムにログインする際のパスワードを設定します。 必要に応じて設定してください。

パスワードログイン機能を有効にする

1. 初期設定メニュー ⇒ 基本マスタ ⇒ 環境設定 をクリックします。
2. メニュー ⇒ 環境設定 をクリックします。



3. [(ログイン設定)・ログイン時のパスワード入力]で「する」をクリックし選択します。



4. **登録[F1]** をクリックします。

ユーザー情報を追加する

1. 初期設定メニュー ⇒ 基本マスタ ⇒ パスワード設定 をクリックします。
2. 各項目を入力します。(※は必須項目です)

項目名	説 明
ユーザーコード	ユーザーコードを入力します。
ユーザー名 ※	ユーザー名を入力します。(半角 20 文字(全角 10 文字)以内)
パスワード	設定したいパスワードを入力します。(半角 20 文字以内)
パスワード(確認)	確認のため再度同じパスワードを入力します。

3. **登録[F1]** をクリックします。



補足 ユーザー情報の初期値について

システムの初期値として、「01 管理者」が登録されています。

この「01 管理者」は、そのままご利用いただけます(ユーザー名を変更してのご利用も問題ございません)。

パスワードは設定されておりませんので、必要に応じてパスワードを設定してください。

ユーザー情報を変更する または 削除する

<変更の場合>

1. 変更したいユーザーを選択します。[ユーザーコード]を直接入力 または リスト(下表)内から選択します。[ユーザー名]、「パスワード」など、必要な箇所を変更します。
2. **登録[F1]** をクリックします。

<削除の場合>

1. 削除したいユーザーを選択します。[ユーザーコード]を直接入力 または リスト(下表)内から選択し、**削除[F4]** をクリックします。